

ウクライナの闘う左翼と熱い連帯!

全学連をその一翼とするが反スターリン主義革命的左翼は、日本の地でウクライナ反戦闘争を推進するたなかにおいて、ウクライナの人民にたいして「ロシアの侵略を打ち砕くために、ロシア人民と連帯してレジスタンスを戦おう」とよびかけてきた。ロシア人民にたいしては「ウクライナ人民と連帯し、プーチン政権を打ち倒せ」と訴えかけた。われわれはこの訴え「革マル派公式ホームページを参照のこと」は、巨大な国際的反響を巻き起こした。なにより、レジスタンスを支えたウクライナの左翼組織「ソツィアルニイ・ルフ」(社会運動)と「コモンズ」誌編集部が、かの地から連帯と共感のメッセージを送りつけてきた。彼らはいま、「ウクライナは武器を置け」と主張する一部欧米「左翼」からの誹謗中傷に憤激しながら侵略者と戦っている。わが日本革命的左翼の闘いは、この彼らウクライナ左翼の熱い共感をかちとり、そしてその進みゆくべき道をもしめしてきてきたのである。

また全学連は、たまたかの労働者とともに、ロシアの侵略開始からちょうど一年の今年二月二十四日「ウクライナに連帯し戦争に反対するヨーロッパ・ネットワーク」(EUNSW)のよびかけた「ウクライナ連帯行動世界週間」にさいし、世界の先陣を切って対ロシア大使館闘争に決起した。この闘いの写真は世界中を駆けめぐり、ウクライナの戦う人民をいま強く鼓舞してきた。

ここに、わが日本革命的左翼とウクライナの闘う左翼とが深めてきた交流と連帯の、その一端を紹介しよう。



『コモンズ』誌のホームページに、ロシア大使館に弾劾の拳を叩きつける全学連の勇姿と全学連旗そしてウクライナ旗のコラージュが掲載された。(1月10日付)



Соціальный рух



「ソツィアルニイ・ルフ」(PYX)がfacebookで「ウクライナ連帯行動世界週間」の世界各地の闘いととも、東京の2・24学統一行動を紹介(3月4日、下段の右側2枚)

「特筆すべきは東京のZengakurenの行動」

諸組織によっておこなわれた。二月二十四日と二十五日、何万何千もの人びとがデモに参加し、一年以上もつづいているロシアの大規模軍事侵略を弾劾した。黄

と青の色は、いま確実に帝国主義に反対する闘争の象徴の一つになった。今日、親ロシアのフロハガンタに対抗すること闘争の緊要課題となつての演説は、きわめて注目すべきものであった。

ベルリンの「ウクライナ・デモ左派」の演説は、左翼は「ロシアの占領下では平和はありえない」と強調した。ロシア帝国主義を擁護する二七の平和主義に対抗する行動が、二月二十五日にロンドンでおこなわれた。侵略にたいしてウクライナの武装を求めるこのカウター・デモを組織したのにはウクライナ連帯キャンペーン・ネットワークだ。ベルリンと同様にロンドンでもソツィアルニイ・ルフの現地の活動家がこの行動に参加した。同様に、マルメ(スウェーデン)やブリュッセル(ベルギー)でも、わが同志たちが参加した大規模な街頭デモがおこなわれた。

パリ(フランス)では、五〇〇人以上がウクライナのレジスタンスを支持して決起した。デモはフランスの三十以上の都市でおこ

なわれ、政府の反社会論議を戦っているソツィアルニイ・ルフとすべてのウクライナ人民への深い敬意を表わした。

ヨロッパ以外でも、ウクライナにたいする侵略を、世界の平和を脅かす血にまみれた民族抑圧の所業とみなすようになったことを、ソツィアルニイ・ルフは、本心に強く思う。連帯と支援をうけることによつて、ウクライナは早期に勝利をかちとり、社会正義にもとづく復興に着手することができよう。

【原文はウクライナ語】

戦争と貧困と環境破壊……この現代世界をいかに変革すべきか『解放』『新世紀』を読もう

*全国の書店で販売しています

「ウクライナは必ず勝つという確信を与えてくれた」

ソツィアルニイ・ルフ (ウクライナ社会運動)のメッセージ

われわれは、あなた方のことを知って、たいへん闘いに本意に裏切られたいです。ロシアのウクライナ侵略を弾劾する者志願兵として活動中である。左翼として政治的米左翼がアンチ・ウクライナの評しがたい行動を組織しているのなかで、あなた方のこの闘いは、とりわけ重要で反帝国主義と国際連帯という原則を貫徹しているあなた

目下われわれは、レジスタンスを支えつづけています。ある者は軍で、またある者は志願兵として活動中である。左翼として政治的米左翼がアンチ・ウクライナの評しがたい行動を組織しているのなかで、あなた方のこの闘いは、とりわけ重要で反帝国主義と国際連帯という原則を貫徹しているあなた

「国際連帯の原則を貫徹する」 『コモンズ』誌編集部より

連帯行動の報告と写真を、私たち同志の皆さんに、わあがとう。何よりも、われわれは心から感謝しています。同志としての挨拶を送ります。

(二月二十七日)

ウクライナ連帯行動世界週間(2・20〜2・26)を報告 「ルフ」サイト 三月五日より

諸組織によっておこなわれた。二月二十四日と二十五日、何万何千もの人びとがデモに参加し、一年以上もつづいているロシアの大規模軍事侵略を弾劾した。黄

諸要求の実現をはかるこの確信を、われわれに与え、ウクライナにも、すすめています。てくれました。連帯して。(二〇二三年七月三日)

「国際連帯の原則を貫徹する」 『コモンズ』誌編集部より

連帯行動の報告と写真を、私たち同志の皆さんに、わあがとう。何よりも、われわれは心から感謝しています。同志としての挨拶を送ります。

(二月二十七日)



「ウクライナ連帯」ヨーロッパ・ネットワーク(EUNSW)がfacebookで紹介した日本各地の対ロシア総領事館抗議行動などの闘い。上段左から福岡、札幌、枚方、名古屋、下段左から那覇、2枚、大阪